

2018年度看護師・CW教育計画

2018. 4. 1 京都きづ川病院看護部

	項目	日時	対象	ねらい	方法	
4月	研修ガイダンス	4月7日(土)	レベルⅠ	新人研修について理解し、積極的に参加する意欲がもてる	講義	
	看護部理念・看護部目標	4月7日(土)	レベルⅠ	看護部の組織について理解し、社会人組織人として自覚をもち業務に臨む心構えができる	講義	
	看護部組織について	4月7日(土)	レベルⅠ	看護師に必要な臨床における接遇を学ぶ	講義	
	身だしなみと接遇	4月7日(土)	レベルⅠ	看護部の委員会活動の役割と機能がわかる	講義	
	看護教育及びローテーション研修について	4月7日(土)	レベルⅠ	ラダー教育体制を理解し、レベルⅠの目標を明確にできる	講義	
	看護体制DPNSについて	4月7日(土)	レベルⅠ	急性期の看護体制について理解する	講義	
	電子カルテ操作方法	4月7日(土)	レベルⅠ	電子カルテの基本的な操作方法を学ぶ	講義・演習	
	感染防止対策	4月9日(月)	レベルⅠ	感染対策の基本的知識と技術を学ぶ	講義・演習	
	看護技術 ・採血 ・採血注射	4月9日(月)	レベルⅠ	注射・採血に必要な基礎知識を学ぶ 血管、神経の走行が解り静脈内注射が安全にできる 必要物品の準備、刺入、抜針、片付けまでの静脈採血ができる 点滴静脈内注射の実際を学ぶ	講義・演習	
	膀胱留置カテーテルの挿入と管理	4月10日(火)	レベルⅠ	解剖生理を理解した上で挿入の技術と管理方法を学ぶ	講義・演習	
	経腸栄養法	4月10日(火)	レベルⅠ	基礎看護技術における知識・技術の習得につなげる	講義・演習	
	看護実践における医療安全	4月10日(火)	レベルⅠ	安全な看護を提供するための基本知識を学ぶ	講義	
	看護技術・トランスファー	4月11日(水)	レベルⅠ	安全な介助方法を学ぶ	講義・演習	
	身体拘束	4月11日(水)	レベルⅠ	患者の尊厳を守った拘束の方法と観察の知識を学ぶ	講義・演習	
	転倒・転落対策	4月11日(水)	レベルⅠ	手順に沿った記録と援助を学ぶ	講義・演習	
	看護技術 ・輸液ポンプ・シリンジポンプ	4月11日(水)	レベルⅠ	安全な取り扱いができ現場で実践できる	講義・演習	
	検査物の取扱い	4月12日(木)	レベルⅠ	検体の種類と取扱いにおける注意事項を学ぶ	講義	
	認知症ケア	4月12日(木)	レベルⅠ	各病棟の取り組み内容を知り認知症ケアの技法を患者との関わりに活かす	講義・演習	
	紙オムツ使用方法	4月12日(木)	レベルⅠ	患者ごとに適したオムツを選択し褥瘡予防対策を実施し、感染予防を考慮したおむつ交換方法を学び実践できる	講義・演習	
	ローテーション研修について	4月12日(木)	レベルⅠ	ローテーション研修の目的を知り、目標に沿った研修とファイルの活用を理解する	講義	
	手術室見学	4月14日(土)	レベルⅠ	手術室の環境を知り今後の臨床看護に活かす	見学	
	インシュリン・血糖測定	4月20日(金)	レベルⅠ	インシュリンの種類と作用時間及び低血糖への対処方法と血糖測定の手技を学ぶ	講義・演習	
	看護必要度	4月20日(金)	レベルⅠ	看護必要度を理解し評価項目の正しい解釈を学ぶ	講義	
	DVT予防法～ストッキング着用の実際～	4月20日(金)	レベルⅠ	ストッキング着用の介助方法と着用における観察及び注意点を学ぶ	講義・演習	
	①医療制度の概要及び病院機能と組織 ②医療チーム及び看護チームの一員としての看護補助業務 ③看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術 ④日常生活にかかわる業務 ⑤守秘義務・個人情報保護 ⑥看護補助業務における医療安全と感染防止	4月9日(火) 4月11日(水)	CW	①医療制度を理解し病院の機能について理解を深めることができる ②医療チーム及び看護チームの一員としての看護補助業務が理解できる ③介護技術を身につけ実践に活かす ④日常生活に関わる業務が理解でき実践できる ⑤守秘義務・個人情報保護について理解し実践できる ⑥看護補助業務における医療安全と感染予防について理解し実践できる	講義・演習	
	5月	MRI磁場体験学習	5月11日(金)	レベルⅠ	磁場体験をとおして安全な看護を提供するための基本的知識を学ぶ	講義・演習
		プリセプティの心構え	5月18日(金)	レベルⅠ	社会人としての自覚と先輩看護師に指導していただく心構えについて学ぶ	講義
メンバーシップと自己分析		5月11日(金)	レベルⅡ	自己理解しチームメンバーの一人として看護実践ができる	GW	
1年後の自分について語ろう		5月15日(火)	レベルⅢ	1年後のなりたい看護師像に向かって目標・自己課題・行動計画を見出すことができる	GW	
褥瘡・スキンケア		5月16日(水)	レベルⅣ	皮膚トラブルについて最新のケア方法を習得し実践に活かす。また後輩の役割モデルになれる。	講義・演習	
レバルⅤ年間計画説明会	5月10日(木)	レベルⅤ	今年度の教育計画を理解し自己の学習計画を立てることができる	講義		
6月	点滴滴下計算と実際	6月15日(金)	レベルⅠ	点滴の滴下計算を行い実演の中で知識と技術が活かされるような学びを得る	講義・演習	
	レントゲン画像の見かた	6月7日(木)	レベルⅡ	レントゲン画像の見かたの基礎知識を得ることで看護につながる事ができる	講義	
	S-BAR	6月14日(木)	レベルⅢ	S-BARのスキルを身につけ新人指導に役立てる	講義	
	褥瘡・スキンケア	6月13日(水)	レベルⅣ	皮膚トラブルについて最新のケア方法を習得し実践に活かす。また後輩の役割モデルになれる。	講義・演習	
BLS	6月13日(火)	CW	突然の心停止に対し1人、もしくは2人で行う蘇生の技術を習得する	講義・演習		
7月	看護必要度	7月20日(金)	レベルⅠ	看護必要度を理解し正しく評価できるための知識をつける	講義	
	褥瘡	7月5日(木)	レベルⅡ	皮膚トラブルについて理解し、対処法を実践できる	講義	
	コミュニケーションエラー	7月17日(火)	レベルⅢ	コミュニケーションエラーを理解し事故発生を防ぐことができる	講義・GW	
	医療安全	7月11日(水)	レベルⅣ	安全報告書の事例をとおしてリフレクションを行い今後の実践に活かすことができる	演習・GW	
	KYT	7月10日(火)	CW	介護場面に潜む危険因子を学び行動を起こす前に解決できる	講義	
	看護必要度	7月13日(金) 7月27日(金)	全体	2018年度改定内容を周知し正しく評価できるための知識をつける	講義	
8月	BLS①心マ・AED	8月17日(金)	レベルⅠ	絶え間ない胸骨圧迫とAEDの安全な使用方法を理解できる	演習	
	退院支援	8月2日(木)	レベルⅡ	社会資源を知り看護師としてするべき役割を学ぶ	講義	
	医療安全	8月29日(水)	レベルⅣ	安全報告書の事例をとおしてリフレクションを行い今後の実践に活かすことができる	演習・GW	
	カンフォータブルケア	8月7日(火)	レベルⅤ	カンフォータブルケアについて学び看護サービスの質の向上に活かし部署内のモデルとなる	講義	
	カンフォータブルケア	8月23日(木)	レベルⅤ	カンフォータブルケアについて学び看護サービスの質の向上に活かし部署内のモデルとなる	講義	
	気持ちのいい介護・介助技術	8月15日(水)	CW	動きを改善するための基礎～キネステイク～	講義・演習	
9月	心電図～初級編～	9月20日(木)	レベルⅠ	心電図のしくみと装着方法及び不整脈心電図を学び理解することができる	講義・演習	
	報告・連絡・相談とS-BAR	9月20日(木)	レベルⅠ	S-BARの手法を用いて患者の状態を的確に報告し指示を受けることができる	演習	
	フィジカルアセスメント～肺音・腹音～	9月20日(木)	レベルⅠ	肺・腹部の構造及び聴取する部位と音の基本を知り実践で活用できる能力を身につける	講義・演習	
	自己の振り返り	9月6日(水)	レベルⅡ	お互いに悩みや問題を表出し共有することで解決の糸口を見つめることができる	GW	
	消化管出血(総論)	9月18日(火)	レベルⅢ	消化管出血の分類を理解し看護のポイントを学ぶ	講義	
	退院調整	9月5日(水)	レベルⅣ	MSWの役割と社会資源を理解し退院調整を進めるためのアセスメント力を高める	講義	
	身体拘束症例発表	9月27日(木)	レベルⅤ	昨年度に理解した身体拘束についての活動・実践内容を振り返る。また、他部署のケアを知り情報の共有を図る	発表	
	気持ちのいい介護・介助技術	9月19日(水)	CW	動きを改善するための基礎～キネステイク～	講義・演習	
10月	6ヶ月フォローアップ～メンタルサポート～	10月19日(金)	レベルⅠ	現場での様々な悩みを共有し問題解決の糸口を探ることができる	GW	
	メンタルサポート	10月19日(金)	レベルⅡ	先輩看護師として1年目看護師の相談相手となる	GW	
	消化管出血(各論)	10月16日(火)	レベルⅢ	消化管出血に対する治療を理解し、看護に役立てることができる	講義	
	退院調整	10月10日(水)	レベルⅣ	MSWの役割と社会資源を理解し退院調整を進めるためのアセスメント力を高める	講義	
	地域包括ケアシステム	10月30日(火)	レベルⅤ	地域包括ケアシステムについて学び、部署と他部署の役割を理解した看護の実践につなげることができる	講義	
	感染予防	10月9日(火)	CW	防護服を正しく着用し嘔吐物を適切に処理できる	講義・演習	

2018年度看護師・CW教育計画

2018. 4. 1 京都きづ川病院看護部

	項目	日時	対象	ねらい	方法
11月	人工呼吸器初級編	11月16日(金)	レベル I	人工呼吸器の基本的なメカニズムについて学ぶ	講義・演習
	感染対策	11月1日(木)	レベル II	感染対策の方法を理解し実践力をつける	講義
	小児科看護	11月20日(火)	レベル III	小児の疾患と看護、家族への関わり方を学び臨床の場で活かす	講義
	リーダーシップ	11月19日(月)	レベル IV	リーダーシップの役割を理解し部署内で実践することができる	講義・GW
	地域包括ケアシステム	11月22日(木)	レベル V	地域包括ケアシステムについて学び、自部署と他部署の役割を理解した看護の実践につなげることができる	講義
12月	感染予防	11月13日(火)	CW	防護服を正しく着用し嘔吐物を適切に処理できる	講義・演習
	感染対策	12月21日(金)	レベル I	疾患に対する感染対策の知識を深め臨床で実践できる能力を身につける	講義・演習
	認知症ケア	12月6日(木)	レベル II	認知症の基本的知識を理解し看護に活かすことができる	講義
	緩和ケア	12月18日(火)	レベル III	緩和ケアのポイントを理解し看護に役立てることができる	講義
	リーダーシップ	12月10日(月)	レベル IV	リーダーシップの役割を理解し部署内で実践することができる	講義・GW
1月	認知症ケア	12月11日(火)	CW	認知症患者の尊厳を理解し適切な対応ができる	講義・演習
	BLS②心マ・AED・挿管	1月18日(金)	レベル I	絶え間ない胸骨圧迫とAEDの使用法、及びチーム医療の重要性を知る。	演習
	心電図	1月25日(金)	レベル II	不整脈について理解し看護に活かすことができる	講義
	コーチング	1月15日(火)	レベル III	コーチングのスキルを身につけ、新人・後輩指導に役立てることができる	講義
	1年を振り返って～振り返りシート～	1月28日(月)	レベル IV	自分のケアや他の体験談を聞きリフレクションをとおして自己評価と次の課題を見出すことができる	発表
2月	認知症ケア	1月8日(火)	CW	認知症患者の尊厳を理解し適切な対応ができる	講義・演習
	1年の振り返り	2月15日(金)	レベル I	1年を振り返り来年度の自己課題を明確にすることができる	GW
	1年間の振り返り	2月7日(木)	レベル II	1年を振り返り今後の自己の課題を明確にしよう	発表
	フォローアップ研修	2月20日(火)	レベル III	1年を振り返ることによって自己課題の達成度を評価し来年度の課題を明確にすることができる	GW
	1年を振り返って～振り返りシート～	2月18日(月)	レベル IV	自分のケアや他の体験談を聞きリフレクションをとおして自己評価と次の課題を見出すことができる	発表
看護倫理症例発表会	2月28日(木)	レベル V	昨年度に理解した看護倫理についての活動・実践内容を振り返る。また、他部署のケアを知り情報共有を図る	発表	